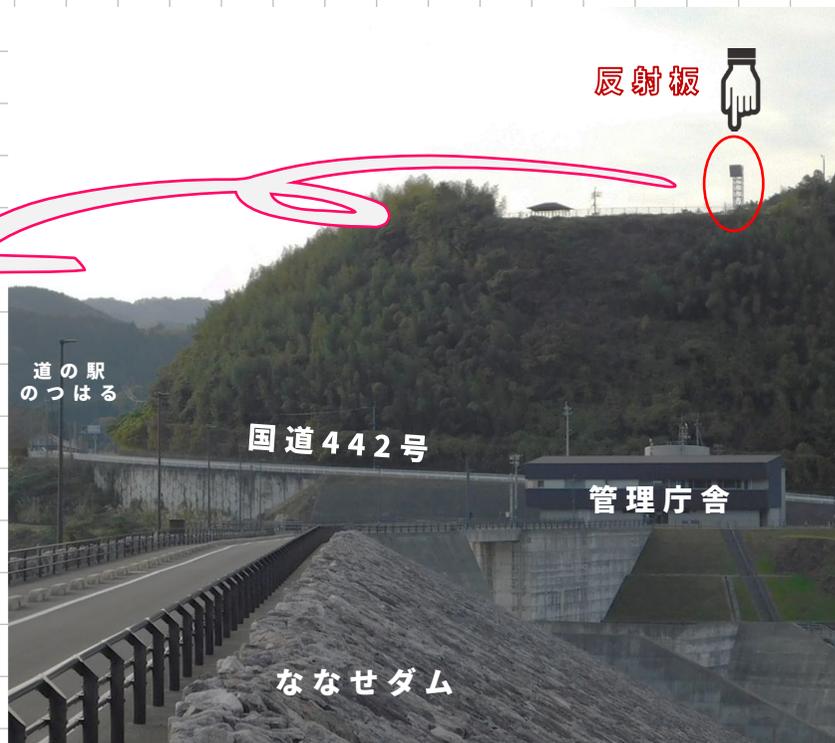
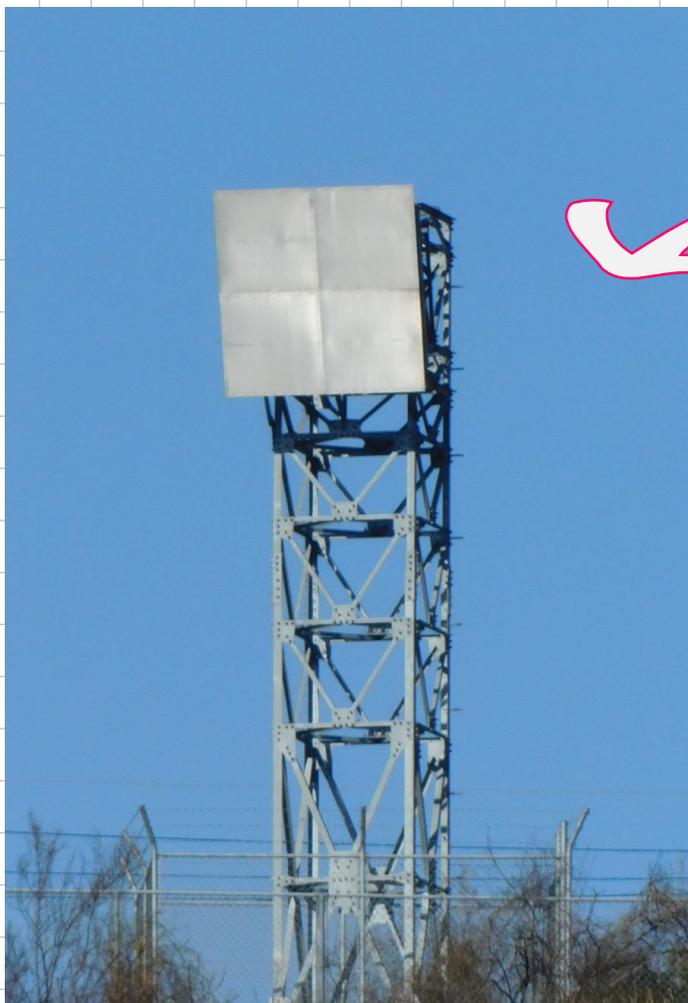


# 反射板

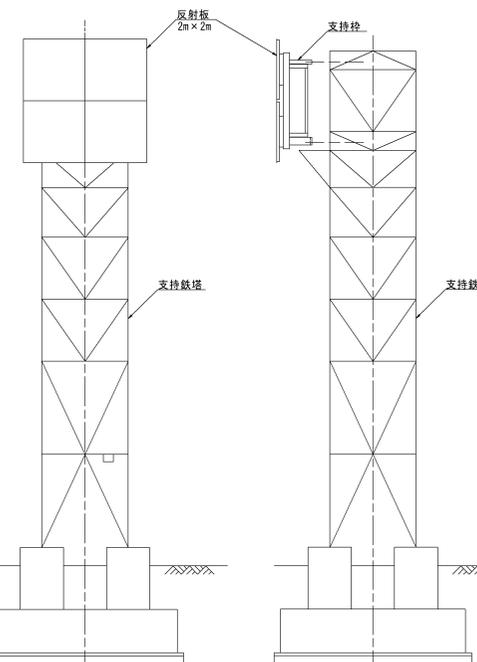


反射板



正面

側面



NANASE DAM



## 施設概要

反射板は、ななせダムの左岸側の管理所より50m程度高い位置に設置しており、電波を反射（屈折）させる施設。管理所は、山に遮蔽され電波を直接送受信できないため、高台に設けた反射板を利用することで多重無線装置による通信を管理所と雲ヶ背岳中継局(南東約2km)を介して九州地方整備局管内の送受信を可能としている。

## ランダム情報

九州地方整備局内では、112の拠点を災害に強い無線の通信網で接続しており、所在地には、50m程度の鉄塔を設置しているところが多い。反射板は、九州で25基あり、容易に確認できる場所は珍しい。

ななせダムかるたにも出てくるよ☆HPで公開中



構成

基礎工，支持鉄塔，支持枠，  
単一板（反射板），避雷設備

型式

鉄塔高：8.0m  
反射板：2.0m×2.0m

完成年

平成29年12月

HPアドレス：  
<https://www.qsr.mlit.go.jp/oitagawa/moraeru/karuta.html>